

NEC 照明器具 取扱説明書

保存用

●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいますありがとうございます。

●取扱説明書については、個別情報を別紙説明書や包装材に記載している場合がありますので、必ずお読みください。

[注意喚起図記号とシグナル用語の意味について]

警告：誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。

注意：誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

⚠：注意（警告）をうながしています。

⊘：禁止の行為を知らせています。絶対に行わないでください。

❗：必ず守ってください。

施工していただく方へ

安全上のご注意

- ・ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく施工してください。
- ・取付工事が終わりましたら、この説明書は、必ずご使用になるお客様にお渡しくださり、いつでも見られるところに必ず保管ください。

警告



器具取付けの際の電気工事は、電気工事士の資格が必要です。一般の方の工事は、法律で禁止されています。



器具の取付け（施工）は、器具の取付方法にしたがい確実に行ってください。

不確実な取付け（施工）をしますと、器具の落下・火災・感電・けがの原因となります。



器具の取付けは、重量に耐える所に取扱説明書にしたがい確実に行ってください。

取付に不備があると落下し、感電・けがの原因となります。



電源線接続は確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接触不良による発熱、火災の原因となります。



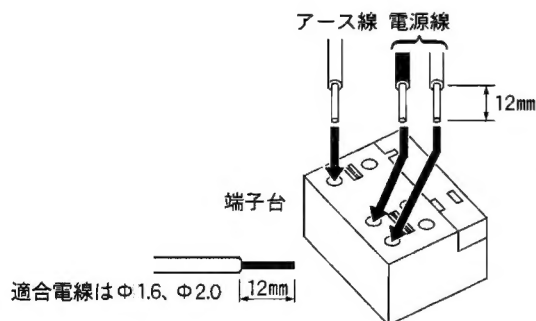
アース工事は、電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。



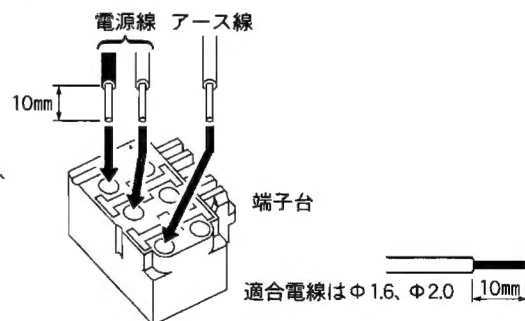
端子台の送り容量を超えて、送り配線しないでください。容量オーバーした場合、火災の原因となります。



ポリエチレン系絶縁体を使用したEM（エコマテリアル）ケーブルをご使用される場合には、端末部分付近の絶縁体露出部には黒テープなどで覆い保護をしてください。感電・火災の恐れがあります。



※器具の種類によって、端子台形状が異なります。端子台の表示を良くお読みください。



注意



器具の取付け間隔は、取扱説明にしたがって、適当な間隔をとってください。密着させたり、集合させて取付けると過熱により器具が変色、変形したり、火災の原因となることがあります。



器具の取付け取外しは、安全上、手袋など保護具を着用し、電源を切ってから行ってください。

NECライティング株式会社

東京都品川区大崎1-2-2

〒141-0032 <http://www.nelt.co.jp/>

※この紙は再生紙を使用しています

<お客様相談室>

フリーダイヤル 0120-52-3205

受付時間 平日9:00～12:00 13:00～18:00

（土、日、祭日は受け付けておりません）







FAX. 03-5719-8131


使用していただくお客様へ


安全上のご注意


- ・ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは、(いつでも見られる所に) 必ず保管してください。


警告


-  一般の方の工事は危険です。
器具の取付けの電源工事は必ず工事店、電気店（有資格者）に依頼してください。
一般の方の工事は、法律で禁止されています。
-  部品の追加や改造は絶対にしないでください。
火災・感電の原因となります。
-  電源線接続は確実に行ってください。
接続が不完全な場合は、接触不良による発熱、火災の原因となります。
-  風呂場など、水や湿気の多い場所で使用しないでください。（防湿型器具は除く）
漏電し、火災・感電の原因となります。
-  器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなど異物を差し込まないでください。
火災・感電の原因となります。
-  お手入れの際は、水洗いはしないでください。
火災・感電の原因となります。

 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切ってください。異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。






 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。
火災の原因となります。


 ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明にしたがって、指定された（適合する）ランプを使用してください。
指定以外（適合しない）ランプを使用すると、火災の原因となります。


 ランプ交換等によりカバー、本体などを外し、再度取付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。
不完全に取付けると、器具の落下・火災・感電・けがの原因となります。


 ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと、感電の原因となることがあります。


注意

-  表示された定格電圧±6%以外の電圧で使用しないでください。
感電・火災の原因となることがあります。
-  調光機能付壁スイッチなどの調光器と組合わせて使用できません。
（蛍光灯使用器具の場合）
照明器具が故障します。
-  使用地域の周波数（50Hz又は60Hz）以外のものを使用しないでください。間違っていると、火災の原因となることがあります。
-  周囲温度は5℃～35℃以内で使用してください。
-  プルススイッチ付きの器具の場合、壁スイッチのみで使用される場合は、時々プルススイッチの操作を行ってください。
スイッチ機能が損なわれ、故障することがあります。

 ランプ交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくしてから行ってください。
点灯中や消灯直後にランプ及びランプ周辺に触れると、やけどの原因となることがあります。

 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検してください。
不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電器店に修理を依頼してください。

 屋外用と表示されている器具以外は、屋内用です。屋外では使用しないでください。屋外で使用すると感電、火災の原因となることがあります。

 照明器具は通常のご使用で8～10年が取替時期の目安です。又、使用期間が15年を超えた照明器具は安全のため交換をおすすめします。